

未来へつなぐ

# 事業承継を考える

事業承継の専門家に話を聞きました



北海道事業承継・引継ぎ支援センター  
承継コーディネーター 花屋 剛 さん

## ポイントはコミュニケーション

事業承継を進める上で最も重要なポイントは、経営者と後継候補者のコミュニケーションです。

親子や親族、長年一緒に働いてきた仲間など、近い関係にあるほど面と向かって事業承継に関して話しにくい傾向があります。そのような場合は、中立的な機関である当センターなどが話し合いに同席することで、聞きづらい、言いづらいことをフォローしながら、話を進めることができます。

後継候補者がいない場合は？



第三者承継を検討することになります。

協議を進める上で、保有する技術やノウハウ、優秀な人材などの経営資源が評価され、事業価値を見出すことで、第三者承継を実現できるケースも少なくありません。特に、受け手側の目的の一つとして人材確保が挙げられることが多く、従業員の雇用継続を受け手側が希望するケースがほとんどです。



## まずはご相談を

後継者が若いほど、販路開拓や新分野進出など、新たな取り組みにチャレンジし、売上を伸ばしている傾向があります。

事業承継には長い期間が必要なたため、早期に準備を始めることが何よりも大切です。どんな準備をすればよいか分からない、どのように話を切り出そうか迷っている場合などは、早めに相談してください。

事業承継の準備の際は、経営状況や経営課題などの見える化を行います。事業承継は自社の現状を改めて考える機会になり、経営改善にもつながります。当センターと一緒に事業承継を考えてみませんか。

## 事業承継の相談先

### 【後継者を探したい・後継者になりたい方】

●北海道事業承継・引継ぎ支援センター  
(札幌市中央区北1西2 北海道経済センター6階) ☎011-222-3111



経済産業省から委託を受けた公的機関で、事業承継に精通した専門家が相談に応じます。また、ホームページでこれまでに支援した事例を動画などを交えて紹介しています。

### ●事業承継マッチングポータルサイト

岩見沢市を含むさっぽろ連携中枢都市圏でマッチングを支援します。



### 【後継者を探したい方】

職員が相談に応じ、必要に応じて専門機関を紹介します。

- 岩見沢商工会議所 (1西1) ☎22-3445
- いわみざわ商工会 (栗沢町本町11) ☎45-2002
- 地域の金融機関

事業承継はとても難しい問題です。自分だけで悩むのではなく、まずは気軽にご相談ください

☎35・45119

昔あったお店やいつもお世話になっていた職人さんを懐かしむことはありませんか。  
もしも、事業を後継者に引き継ぐ「事業承継」が円滑に行われていたら、今もそのお店があったかもしれません。  
地域の魅力を未来へつないでいくために、今こそ「事業承継」に目を向けてみましょう。  
問合先 商工振興課商工労政係